

脳卒中片麻痺者の歩行トレーニングの実践 歩行のメカニズムの理解に基づいた介助方法

脳卒中片麻痺者の歩行再建において、

歩行量を確保することの重要性は十分に認識されています。

しかしただ歩行量を確保すれば良いわけではなく、

質の高い歩行動作の量を確保することが重要です。

長下肢装具・短下肢装具を用いた介助歩行の基本から応用までの実際について、実技練習を中心に実施します。

時間をかけて極めて基本的な介助から練習しますので介助歩行に苦手意識のある方もぜひご参加ください。



中谷知生 先生 宝塚リハビリテーション病院

9月23日(土) 9:30~16:30

参加費 5000円(当日現地支払い)

申し込み
締め切り 8月28日(月)

対象 兵庫県理学療法士会会員 30名

場所 神戸総合医療専門学校6階講義室(駐車場あり)

申し込み 以下よりお申し込み下さい。
(応募者多数の場合は抽選)



女性アシスタントあり！短・長下肢装具を実際に使用！



実技研修会開催にあたっての感染対策指針Ver.4準じて開催
(兵庫県PT士会感染予防対策委員会監修)



介助歩行人形
あゆみちゃん

履修ポイント

- ①登録理学療法士更新ポイント 6ポイント
カリキュラムコード 74 中枢神経疾患
- ②認定・専門療法士更新点数 6点